

# クイックサーチ(その1)

現在選択中の単元:  
関数と図形 [1次関数のグラフと三角形] 単元を変更

問題を左の台紙にドラッグ&ドロップしてください  
(注意)PDF を出力できるのは20 頁または100 行となります。

クイックサーチ ?

問題画像右上に表示されている  
クイックサーチをクリック、または出力済みのPDFに記載されている  
10桁の検索コードを入力することで、選んだ問題に近い問題を  
検索結果に表示することができます。  
※該当する問題がなく、検索結果が0の場合もあります。

検索コードを入力

難易度 すべて 最難関 難関 上位 中堅 一般 || 公立  
出題年度 すべて 2019 2018 2017 2016 2015 2014 2013 2012

クイックサーチ 0頁 1行

右の図のように、直線  $l: y = -\frac{2}{3}x + 6$  がある。点Aの座標は  $(0, -3)$ 、直線  $l$  と  $y$  軸との交点をB、直線  $l$  と  $x$  軸との交点をCとする。また、線分BC上にある点Pとする。次の問いに答えよ。

算数と数学は『クイックサーチ』のボタンが追加されています。

『?』をクリックするとクイックサーチの説明が表示されます。

使い方の例:  
「1次関数」の「関西大倉高校」の問題を選び、続いてさまざまな作業をした後で、「関西大倉高校」の問題画像に表示されている「クイックサーチ」をクリックすることで、その問題に近い問題が右側の検索ボックスに表示されます。

# クイックサーチ(その2)

## 01 編集画面

プリント情報

変更

●プリント名	テスト	●検索コード表示設定	非表示
●プリントタイトル	テスト	●ヘッダ表示設定	表示
●学校名表示設定	非表示		
●出題年度表示設定	非表示		

検索コードは初期設定は非表示となっています。

1 2 3 4 5 10 改ページ 行を挿入

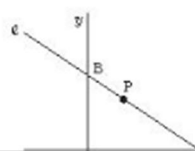
確認画面表示

検索結果 136

関西大倉高

201900103\_001\_04 クイックサーチ 0頁11行

■ 右の図のように、直線  $l: y = -\frac{2}{3}x + 6$  がある。点 A の座標は  $(0, -3)$ 、直線  $l$  と  $y$  軸との交点を B、直線  $l$  と  $x$  軸との交点を C とする。また、線分 BC 上にある点 P とする。次の問いに答えよ。



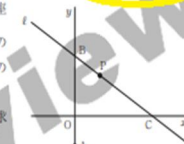
テスト

月 日

英  
進学塾

1 右の図のように、直線  $l: y = -\frac{2}{3}x + 6$  がある。点 A の座標は  $(0, -3)$ 、直線  $l$  と  $y$  軸との交点を B、直線  $l$  と  $x$  軸との交点を C とする。また、線分 BC 上にある点 P とする。次の問いに答えよ。

(1) 点 P の  $x$  座標が 3 のとき、2 点 A、P を通る直線の式を求めよ。 $y = ( )$



# クイックサーチ(その3)

**01 編集画面**

プリント情報 **変更**

●プリント名 テスト  
●プリントタイトル テスト  
●学校名表示設定  
●出題年度表示設定

現在選択中の単元:  
関数と図形 [1次関数の  
問題を左の台紙にドラッ

**プリント情報変更**

プリント名「テスト」  
テスト

プリントタイトル「テスト」※PDFに印字されるタイトルです。  
テスト

学校名表示※チェックを入れると、問題の番号の上に学校名が印刷されます。

出題年度表示※チェックを入れると、問題の番号の上に年度が印刷されます。

ヘッダ表示設定※チェックを入れると、2ページ目以降のヘッダが表示されません。

検索コード表示※チェックを入れると、問題の右に検索コードが印刷されます。

4 5 10 改ページ 行を

高

のように、直線  $l: y = -\frac{2}{3}x + 6$  がある。点 A の座標は (0, -3)、直線  $l$  と  $y$  軸との交点を B、直線  $l$  と  $x$  軸との交点を C とする。また、線分 BC 上にある点 P とする。次の問いに答えよ。

検索コードにチェックを入れると  
プリント(PDF)に検索コードが  
表示されるようになります。

※プリント情報の変更はプリント一覧のページでも変更可能です。

テスト 月 日

名前

英俊  
進学塾

8001031400

1 右の図のように、直線  $l: y = -\frac{2}{3}x + 6$  がある。点 A の座標は (0, -3)、直線  $l$  と  $y$  軸との交点を B、直線  $l$  と  $x$  軸との交点を C とする。また、線分 BC 上にある点 P とする。次の問いに答えよ。